

平成29年9月26日
熊 本 県 宇 城 市

旧5町全地区に防災コミュニティセンター(仮称)を整備

～ 「あそこへ行けば・・・」市民の安心・安全確保のための施設を目指して ～

本市では、熊本地震後の復興に向けた取組の一つとして、旧町5全地区に防災コミュニティセンター(仮称)を建設することとし、本年度から設計に着手します。

この施設は、将来、台風・豪雨・地震等の自然災害が発生した場合に、市民が迅速に避難でき、一定期間、安心・安全に生活できるよう、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に対応した愛着ある施設として整備するものです。

なお、施設の特徴として、避難所機能としての調理施設、シャワー、更衣室などを完備し、高齢者など要援護者に対する配慮や授乳室などのプライバシー空間、その他、防災倉庫、手動井戸、非常用電源、マンホールトイレなどの附帯施設も整備し、耐震機能は通常の施設より25%以上の耐震力を保有する施設とします。

1 建設場所

現在、旧町ごとに候補地を最終調整中。

2 施設規模

人口比率及び推移、指定避難所の状況、地域性に応じた規模を検討中であるが、1箇所の平均建築面積は1,600㎡程度(全体で8,000㎡程度)と想定。(地域に応じて1,000㎡～2,500㎡程度となる。)

なお、収容者数は、150名～300名程度の見込み。

3 完成時期

平成31年度末の見込み

4 総工費

詳細は基本設計(10月発注)により算出予定。

5 その他

この整備は、老朽化した公民館等の施設のスクラップ&ビルドにより実施するものであり、既存解体を約16,000㎡程度見込んでいます。

【問い合わせ先】

総務部公共施設マネジメント課

元田課長、米田係長

〒869-0592 熊本県宇城市松橋町大野 85

TEL : 0964-32-1811 (直通)

FAX : 0964-32-0110